

いろいろな性 いろいろな生き方



「性」ってどんなイメージがありますか。秘密のもの？ いやらしいもの？
わたしたちの生き方に性は大きくかかわっています。
いろいろな性，いろいろな生き方があるのが「あたり前」なのです。
どんな性，どんな生き方であっても生きやすい社会，つまり「人権」を大切にした社会づくりが大切なのです。
そのためにまず，わたしたちができることは，①性について知ること，②性について「あたり前」だと思っていたことを「本当にそうなのかな？」「みんなが言っているからそうしなければならないと思っていけないかな？」と考えることです。



私たちに身近な性のこと

男の子の服，女の子の服って決まっているの？
分けなければならないのでしょうか？

男の子？



女の子？



性別によって持ち物を決める必要はありません。
自分に似合う服や物を選んでいいのです。

男の子は泣いちゃいけないの？
そもそも、「女らしさ／男らしさ」ってなんでしょう？



男の子も泣いていい！
性別に関係なく，気持ちは大切にしたいと思いませんか。

イヤだなど思っていることは、ハッキリ言葉にして誰かに伝えよう

どんなに親しい人でも、
気持ちは言葉にして伝えないと
伝わりません。



みんなと違う意見を言うてはいけないの？



みんなそれぞれ意見が違って
いてあたり前です。
無理に合わせようとしなくても
いいのです。
素直な気持ちを伝えてみましょう。



どんな人がカッコいい／カワイイと思う？
やせている方がいい？太っている人は？



やせなくっていい！
一人ひとりが大切なからだを
心を持っています。
ムリに変える必要はないのです。
今のあなたを大切にしましょう。





いろいろな性のあり方

他の人と違うこと = 変ではない！
今、いろいろな性のあり方があることがわかってきました。
性について、3つの見方で考えてみましょう。

①こころの性

自分が自分の性をどう思っているかということです。
生まれたときのからだの性に「何か違うな」という
感じを持つことがあります。
こころの性に合わせてからだの性を変えたい人もいるし、
こころの性を決めたくないという人もいます。

「何か違うな」という感じを持つ
人は、13人に1人くらいという
調査結果もあるよ。



②好きになる性

誰を好きになるかということです。みんなは誰かを好きになったことはありますか？
自分のこころの性と同じ性の人を好きになることもあります。
例えば、女で女を好き、男で男を好きになる人など。
または人を好きになるのに性はあまり気にならない人や
誰も好きにならない人など、さまざまな「好き」があります。



③からだの性

からだの性は「生物学的な性」ということもあります。
からだは小学校の高学年から高校にかけて、子ども
から大人に変化しますが、個人差があります。また、
からだの性は女か男かの2つだけではありません。



3つの性の見方を知ってどう思いましたか。
この組み合わせはいろいろ。一生の中でゆれ動くこともあります。
こころもからだも違ってあたり前。
いろいろなからだ、いろいろなこころ。
大切なあなた。同じように大切なみんな。





自分の好きなことは何かな？ 将来はどんな大人になりたい？

1年生の時の自分と比べて何が違うかな？
こころとからだはどんどん成長しているよ。
これからどんな人になりたいかな？



大人になっていくあなたに知っておいてほしいこと ～すてきな大人になるために～

1. 性によって「こうしなければいけない」ということはないこと。
自分を見つめるときも、他の人に対しても同じ。
* 生き方は人それぞれだし、誰を好きになってもいい。
2. いろいろな性があるって、いろいろな生き方があることを知る。
みんなもいろいろな人のひとり。
* 男とか女とか見た目だけで判断せず、その人の気持ちを大切にする。
3. 自分と他の人は違っていてもあたり前。
* 違うからといって、いじめたり仲間はずれにしたりするのは絶対にダメ！



宇都宮市男女共同参画教育参考資料「かがやき」特別リーフレット
【監修】宇都宮大学教育学部 准教授 良 香織氏
【イラスト】宇都宮大学教育学部 2年 柴崎 美穂さん(平成29年3月時点)
【協力】宇都宮市教育委員会
平成29年3月初版発行
宇都宮市 市民まちづくり部 男女共同参画課 男女共同参画推進センター
〒320-0845 栃木県宇都宮市明保野町7番1号
TEL 028-636-4075 FAX 028-636-4079
E-mail u18100201@city.utsunomiya.tochigi.jp

